

雷の子

カトリック町田教会
町田市中町 3-2-1
電話 042-722-4504
FAX 042-722-4512

いかにずちの子
<http://www.machida-catholic.jp/>



イエズスは安息日に、ある会堂で教
えておられた。そこに十八年前から
病気の霊につかれた女がいた。

ルカ13. 10.

いのり

主任司祭 林 正人

十月、「ロザリオの月」に
なりました。然ればこの時期、
抽斗ひきまわしの中に眠っていたロザリ
オを久々に手にする方も：お
られるかも知れません。

「ロザリオの祈り」は、皆
が大切と認めているにも拘
らず、いざ祈ろうとする
と、「時間が取れない」「玄
義（イエス様、マリア様の
生涯の出来事を黙想しつづ
ける）」が分からない」等、
様々な壁にぶつかり、結局祈

らず終い、そのような経験は、
誰にでもあるのではないで
しょうか。

私は個人的に、ロザリオの
祈り（正確に言えば、「主の
祈り」「アヴェ・マリアの祈
り」を繰り返して唱える祈り）
は、必ずしも玄義を黙想し、
一連・一環を祈り切らなくて
も良いと思っています。ロ
ザリオの祈りに困難を感じ
る一番の原因は、「終わる時
間」のことを気にしてしまう

からでしょう。「最後までで
きないかもしれないけど、今
祈りたい！」、そう思ったら、
短い時間でも躊躇なく祈り始
めることです。そうすれば、
例えば外出時、家から駅まで
歩いている間、指折り数えな
がら祈る、ということも可能
になります。イヤホン耳に捻
じ込んで音楽を聴いているよ
り、ズツと得した気分になり
ませんか？

ただ「ロザリオの祈り」は、
繰り返して唱えているうちに祈
りに深く入り込んで行きます
ので、外出中に祈る場合は注
意が必要です。集中し過ぎて
（それ自体は良いことな
すが）、気が付いたら車の前
に飛び出して、そのよう
なことがあつたら大変！

そこで、街中でも安全に祈
ることが出来る形態として、
皆様にお勧めしたいのが「射
禱（しゃとう）」です。射禱
—名前は知っていても、実際
どのようなものかご存知ない
方もおられるかと。『岩波キ
リスト教辞典』には次のよう
に記されています。

『射禱 祈りの一つの形式。
短い祈りを唱えながら自分の
心を神に向けて矢のように
「射る」というたとえからこ
の名がある。例えば、「神よ
わたしをあなたに委ねます」
「主よ、あなたこそわたし

のすべて」「主イエス」など、
自分の思いを簡潔な言葉にし
たり、ただ神に呼びかけるだ
けの場合もある。このような
射禱は、瞬時にして心を神に
向けながら、容易にくり返す
ことができ、活動全体を祈り
として奉獻する心構えを鼓舞
する』

私は外出時、お年を召した
方や、身体にハンデを抱えた
方、子供や赤ちゃんを見掛け
た時、一言、「D o m i n e
（主よ）」と唱えることにし
ていて、一日外にいれば相当
数射禱を行うことができます。
取っ掛りが早く、繰り返しも
容易、しかも安全。いいこと

尽くしです。更に、射禱をす
ることによって祈りへの「基
礎体力」が身に付き、ロザリ
オの祈りや他の祈りの形態に
も、容易に移って行くことが
できます。是非皆様もやって
みて下さい。

日々、神様から与えられた
自分の持ち場で行う様々な祈
り。それは、私たちにとつて
一番の恵みの場、ミサに、心
を向かわせてくれます。日々
の祈りは、私たちの生活の場
とミサを繋ぐ架け橋です。無
理なく、自分のできる仕方
で、しかし絶えることなく祈り、
私たちの心を主イエスへと向
かわせましょう。

町田教会ヤコブ祭 2019

ほほえみは神さまからの愛

— 手をつなごう —

— Viva-Papa ようこそわたしたち —

- 日時 10月13日（日）11:45～15:00
- 会場 カトリック町田教会
- ◆オープニングセレモニー（第2ミサ後 聖堂にて）
キャッチフレーズ表彰式 / ハレルヤコーラス
- ◆物販部門 11:45～13:45（2時間）
町田教会ならではの多彩な出店です

発表部門

- 〈第1部〉聖堂にて 13:00～14:00
- ①ギターアンサンブル
- ②ライアーアンサンブル
- ③リンガース（ハンドベル）
- ④林神父様のギター＋子供たち
アーメンハレルヤ（手話付合唱）
- 〈第2部〉信徒ホールにて 14:15～15:00
- ☆子供たちによるソーラン節
- ☆フィリピンGダンス
- ☆インターナショナルGダンス
- ☆林神父様のギターと共に
全員合唱

町田教会が愛のうちに一致し、笑顔輝く素晴らしい集いに
なりますように。皆様のお力添え・ご来場を、
心よりお願い申し上げます。

"町田教会ヤコブ祭"有志の会

町田教会の典礼上の中期課題について

運営委員(典礼委員長) 遠田 治正

八年前に町田教会に転入し、二年半前から典礼委員を、そして今年委員長を仰せつかりました。私は前の教会でも典礼委員を長年務めてきたことから、ここではカトリック教会が現在抱えている大きな問題の司祭不足と、若い人たちの教会離れを出発点として、町田教会の課題について考えてみたいと思います。

まず司祭については、二十年后には町田教会専従の司祭はいなくなり、ミサも回数が減ることでしょう。しかし私たちカトリック教徒は、教会に集まって一緒に祈り信仰を分かち合うということが大切です。そのためには、司祭によるミサはなくても、信者による「ことばの祭儀」が行えるように今から準備しておく必要があります。

次に、若い人たちの教会離れについては、社会の変化の影響もあって、ある程度は避けられないのですが、教会に来て祈り、分かち合うことに意義を感じる人たちは、集まる機会を作れば自然と集まってくるものだと思います。そのためにも、町田教会でことばの祭儀が行えるようになることは、近い将来大きな意味

を持つことになるでしょう。

そのためには何をしなければならぬのか、その取組み課題を次のように考えました。

○**典礼の奉仕者の裾野の拡大**
 典礼の奉仕はある程度の経験が必要と思われるが、もしそれらを特定の人たちだけで担当してしまうと、他の人たちは経験する機会がなくなってしまう、奉仕者の裾野は広がっていきません。

しかし典礼の奉仕には、朗読や奉納などのように、担当する役目についての必要な知識があれば務まるものも数多くあります。ですから、なるべく大勢の人たちに奉仕に参加して頂けるように努めていきたいと思えます。

○**ことばの祭儀の司会者育成**
 まだ少し先の話ではありますが、ある程度経験を積んだ奉仕者たちには、やがてことばの祭儀の司会者が務められるように研修を受けてもらうなどの育成活動を行っていきたいと考えています。今、年齢層が40〜50代の人には期待のかかるところです。

○**ミサ前後の聖堂内の静粛**
 少し話のレベルが変わるのですが、町田教会にはほかの教会から来た人たちがびっく

いろいろ知りたい? NO.3

いすぽろ カトリック教会のこと

Archdiocese of Tokyo

【参考】カトリック東京大司教区 (HOMEカトリック教会とは)

【いすぽろ】池永廣美

洗礼とは
 神の恵みにあずかる大切な秘跡のひとつ。新たな人(生まれ変わる)

堅信の秘跡とは?
 生活に必要な恵みを後者のため信仰を強める

聖霊
 洗水による洗礼

洗礼(マルコ1.10-11)

「...父の約束されたものを待ちなさい 聖霊による洗礼...」
 (信徒言行録1.8/1.4-5)

使徒たち 聖霊を受け

わたしにふりよがたい者は...わたしに従いなさい。(マタイ16.24-25)

どこかの教会のミサに参加するか?
 日本人定住(永住) ミサに参加
 長期滞在 短期滞在
 所属お教会 母国語ミサ 他教会
 母国語のミサを行っている教会 地域の教会
 結婚 子供の洗礼 10歳前後で受ける
 受けるときは所属教会を決める
 神の民に! 神の子となる
 受けるときは所属教会を決める
 3度も予告 イエス
 復死復活
 使徒たち 聖霊を受け

りすることがあります。それはミサ前後に私語が飛び交っていることです。聖堂内は祈りの場ですから静粛にするのが基本なので、典礼委員会でまたびたび話題に上っていませんが、効果的な対策が見つかっていません。この問題については、今後皆さんと意見交換しながら、じっくりと方策を考えていきたいと思えます。

町田教会の長所のひとつは、活発であることです。私は典礼を通じて教会に関わる人たちの裾野を広げることによって、この活発さがいつまでも続くように奉仕していきたいと思えます。

ミサと地域ブロックと連絡会

藤沢 雪子

2017年4月に町田教会に転入させて頂きました。以前、在籍していたプロテスタントの教会で疲れてしまい、もう、ご奉仕も人と関わることもしたくない、神様だけを見ていたいと思っていました。

でも、ミサの中で心が変えられてゆき、そして、9ブロックの皆さんのお掃除やお茶の時間を通して、神様は、ご奉仕の楽しさと人と繋がることの喜びを教えてくださいました。

その年のヤコブ祭では、バ

ザーに出すためのクッキーを私も作らせてもらい、皆と一緒に売り子をして、楽しい時間を過ごしました。バザーの後のステージ発表と神父様達のダンス：温くて楽しくて幸せな時間でした。

ミサと地域ブロックを通して、神様は「ここがあなたの居場所だよ」と教え続けて下さったのだと思えます。

そして、連絡員2年目の今年、議長をさせて頂くことになり、あつという間に8ヶ月が過ぎました。前任の議長・副議長さん達に教えてもらい、相談してはアドバイスを頂いてきました。そして、2人の副議長さん達が頼りになる！私を議長にされた神様は、ちゃんと強力な相棒2人を与えて下さっていました。

そして、毎月の連絡会では、各ブロックの連絡員の皆さんを通して、神様の愛と知恵を与え続けてもらっています。会議の時、私は連絡員さん達全員の顔がよく見える席に座らせてもらっているのですが、会を重ねるごとに「ああ、神の家族って、こういうことなんだなあ」と思えるようになり、初めて「神の家族」を知りました。年齢、性別、個性が違うけれども、同じお父さん・神様を想って集まっているから、ひとつになれるん

だなあ、と。会の終わり、皆でマリア様のお祈りをお捧げした後は、目を開けると、温かい清らかな空気に包まれている感じがして感動します。議長にして頂き、感謝だなあと思っています。

もうすぐ10月13日、ヤコブ祭です。今年はヤコブ祭有志の会が発足し、地域ブロックと一緒に準備を進めてきました。みんなで楽しんで幸せな時間を過ごしたいです。



終戦記念日に寄せて

伝道師の父とともに(下)

山口 良樹

聖マリア在俗会(元聖母カテキスタ会)の初代総長・吉川房枝さんから聞いた父のエピソードがあります。飛行機が頻繁に来るようになった頃、父が教会屋根の二つの十字架を白ペンキで塗り、近所の人達から「こんな目立つことをしたら攻撃の標的になる」と抗議されましたが、戦後「教会と分かって爆撃されず、命拾いました。本当に有難う」と感謝されたそうです。後に進駐軍のパイロットからの話で、空から十字架を目安に捕虜收容所などの位置を確認していたとのこと。父の十字架のペンキも役だったようです。1945年8月15日終戦を迎えた何日後かに、突然進駐軍のトラックが何台も教会にやって来ました。捕虜を迎えるためのトラックで、積んできた食料・缶詰・大豆などの穀物を入れた麻袋をまず教会に降ろし、捕虜たちを迎えにいき、教会に戻ると皆で感謝の折りをして帰って行きました。この時の物資で教会の各部屋は一杯となり、周囲の人をはじめ被災した人々に配って歩き大変感謝されました。

特別 奇稿

聖ヤコブと聖タデオ

成城教会主任司祭 山本 量太郎

町田聖ヤコブ教会と成城聖タデオ教会。どちらも十二使徒の名前をいただいています。町田教会のヤコブはアルファイの子ヤコブではなく、雷の子らの一人、ゼベダイの子ヤコブですね。成城教会のタデオ(聖書ではタダイ)は、ヤコブの子ユダの別名とされています。イスカリオテのユダではないほうのユダです。

子ヤコブと組み合わされていますが、これは名前を覚えやすいように二人ずつ組にして列挙したもののように、実際の行動の時の組み合わせとは考えにくいでしょう。

さて、マルコの福音書によりますと、イエスさまは十二使徒を二人ずつ組にして遣わされています。その時、六つの組ができ

たはずですが、誰と誰とが組になったのかは記されていません。マタイの福音書は、二人ずつ組にした十二使徒のリストを載せていて、そこではゼベダイの子ヤコブは兄弟であるヨハネと、タデオはアルファイの

来てからは、ヤコブとタデオの組み合わせもありかな、と思うようになりました。町田聖ヤコブ教会と成城聖タデオ教会という、共に十二使徒の名前をいただく二つの教会が、一つの宣教協力体「多摩南宣教協力体」を構成しているからです。

田聖ヤコブ教会と成城聖タデオ教会という、共に十二使徒の名前をいただく二つの教会が、一つの宣教協力体「多摩南宣教協力体」を構成しているからです。

終戦を境に大勢の若い人が教会に来るようになり、また各地での布活動にも多くの人が集まり、教会は大変な活気を帯びてきました。そこで、教会を手伝う人を教育養成するためのグループが作られ、長岡から新潟そして名古屋のカテキスタ学院へと発展し、多くの「教会の働き手」が生まれました。

若い人が多くなり、ホンナッケル神父様も色々なアイデアを出され、ご復活の朝、若い人に教会の二階の窓から外に向けてトランプペットで「主よみがえりぬ……アレルヤ!!」と高らかに吹かせ、戦後の喜びを表し、皆をびっくりさせました。

1948年12月、私達はホンナッケル神父様と新潟教会へと異動転出しました。百年前に蒔かれた小さな信仰のタネは戦争という冬の時代にも負けずに年輪を重ね、終戦という春が来て枝を伸ばし花を咲かせ、多くの実を結ぶ大樹となったのです。神に感謝。

【編集部より】前号で「3月1日の長岡大空襲」とあったのは8月1日の誤りでした。

伝道師(カテキスタ)とは?

自らの父上も伝道師であった故青山謙徳神父の伝道師に関する説明を、佐々木宏人著「封印

された殉教」より引用します。

《「各地の主だった教会には(伝道師さんが)おられました。主任司祭が外人の神父さんでしたから、その補佐役のような存在でした。日曜学校など初心者への日本語での公理の説明、洗礼への導き、信者同士のトラブルの仲裁、病人の見舞い、教会の土地についての役所との交渉、登記などいろいろ役目があったようですよ」というが、なかでも大変だったのは「警察との関係」だったという……「関口教会正面の今の椿山荘脇には交番があり、24時間、教会への人の出入りを見張っていました。関口台の町内会でもカトリックはいつか敵に寝返るのだろうという雰囲気でしたから、父が警察に行くことは多かったです。あるとき……「本当に辛い」とぼつりと言ったことを憶えています》

夏期学校

教会学校担当 島田 和人

前日までの雨から一変して快晴となり、澄み切った青空の下、夏期学校一日目が始まりました。聖堂でお祈りをしてからバスにて出発し、二時間程度で御岳山に到着します。バスの中では歌の練習にお楽しみのおやつタイム。

山荘にて昼食を食べ、午後

はロックガーデンまでハイキング。その名のとおりだんだんと石が増えてゆき、途中天狗岩にて休憩し一時間ほどで到着。水遊びができる小さな川は、昨日までの雨のせいか水が冷たく感じられましたが、子ども達は元気に遊んだりダムづくり等にいそしんでいました。帰りは班ごとに出発し、ゲームをしながら戻ります。

山荘では、オリエンテーション、お風呂、夕食と続きます。夕食後は花火。手持ち花火、線香花火を行い、最後に皆で吹上花火を鑑賞します。今年で最後になる六年生には特別の手持ち花火が用意されていました。そのあとはキャンドルサービス。歌や踊りで盛り上がりました。

二日目は朝から大広間でミサに与り、朝食。朝食後は長尾平まで片道三十分のハイキングです。班ごとにゲームを行いながら出発。到着時間もゲームの点数に計算されるので正確さと素早さが求められます。昼食後ゲームの点数発表。僅差で勝利した二班は景品のお菓子も少し豪華です。

下山は休憩をしながら山道を一時間ほど歩き、下山後はバスで教会へ向かいましたが、車中では子供達は爆睡。

前日までの雨が嘘のような好天に恵まれ、子供達みんな

が無事に楽しく過ごせたことを感謝し、聖堂で祈りをささげたあと解散しました。



中高生会練成会

(8月24日・25日)



町田教会に宿泊、ミサ、パークキュー、花火と多彩なプログラムを楽しみ、2日目は富士急ハイランドまで遠征。

犠牲献金

中高生会	
5月5日	7,602円 (ペロニカ苑へ)
6月2日	22,799円 (ペロニカ苑へ)
7月7日	9,726円 (ペロニカ苑へ)
8月4日	10,522円 (ペロニカ苑へ)
9月8日	16,632円 (ペロニカ苑へ)

信者動静

2019年7月～9月

(個人情報のため、削除しています)